

群馬県地域密着型サービス連絡協議会 役員会 議事録

開催日 平成28年 9月6日(火) 16時00分～		書記 上野		
開催場所 群馬県社会福祉総合センター 701 会議室				
出席者) ①恩田 ②三俣 ③上野 ④高橋 ⑤伊藤 ⑥橋本 ⑦多胡 ⑧佐塚 ⑨松原 ⑩平川 ⑪櫻場 ⑫井上	東部) ⑬秋草 ⑭鬼形 ⑮荒川 ⑯清水	西部) ⑰新井 ⑱松村 飯塚 ⑲忌部 ⑳小池	南部) ㉑阿久津 ㉒森田 ㉓荻野 ㉔竹内 ㉕佐藤	中北部) ㉖金井 ㉗姓原 ㉘熊切 ㉙小島 ㉚内藤
検討事項	議事結果			
<p>新任者研修</p> <p>小規模多機能 GH 大会</p> <p>●アンケート集計結果からの意見等</p> <p>●反省点</p> <p>●今後について</p> <p>ウエルカム講習</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート集計結果では、講師や研修内容等、良好という結果。 ・職場で役に立つ、他の職員にも受講させたい等のアンケート結果からも、今後も継続したい研修。 ・収支の確認 ・講演、事例発表 2日間とも全体的におおむね良好。 ・抄録、発表に倫理的配慮が足りないのでは？とのご意見→発表にあたって事業者は個人情報等利用する旨、了承を得ている事を来年は抄録に入れる。 ・会場が寒いとご意見→次は申込用紙に「羽織る物をお持ちください」と入れる。 ・大ホールでマイクの声が一部途切れる→来年は有線マイクが良いかも。 ・パネルの展示場所、再考したほうが良いという意見が2件寄せられた。 ・お弁当販売が渋滞していた。引換券あったほうが良かった。事前申し込みない方にも多少の販売が出来るよう、連協で大目に購入しても良いのではないかと？ ・事例発表事業者の方、お弁当の注文漏れがあったようで、購入できないトラブルがあった。「発表者のみ弁当支給」の表記で勘違いしやすいのではないかと？来年は発表者+1個で用意してはどうか？発表者には事前に必要数を確認することで、再確認もできる。 ・受付簿に余白が欲しい。 ・発表の時間にかなりばらつきがあった。 ・次回の講演テーマ等アンケートであがっているので検討していきたい。 ・大会の目的は達成している。変化させてグレードアップを考えたい。 ① ブロック単位で開催できないか？ <ul style="list-style-type: none"> ・メリット→参加しやすい、身近な事業所の発表で親しみやすい、近隣事業所等に声をかけやすい、かかりつけ医などの関係者も呼べる、ホームの存在を地域に浸透させやすくなる。 ・デメリット→開催日数が増えるので運営が大変。 ② 事例を有効活用したい。 <ul style="list-style-type: none"> 事例のパワーポイント等を勉強会用に貸出出来ないか？事例の仕訳等は煩雑で大変だが、今後検討していきたい。(※今までのパワポデータは削除している) ・担当者の決定、確認 			

シニアワークプログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・連協として講師派遣するケースが 9/26 スタート。募集開始した。 ・面接会の告知を会員事業所に行く。
認知症デイの意見交換会	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に意見を聞いていきたい。 <p>11/18（金）15：00～ 事務局にて開催。（会議室が予約済みのため）</p>
会員事業所からの 問い合わせ	<p>HNK 受信料支払い免除規定の疑義について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規定に「小規模多機能」が明記されていない。施設として認知がされていないのでは？ ・NHK 本社→県の支部によって違いがあるとの回答。 県内で支払い免除されている STK 事業者もある。免除には申請が必要。 連協で NHK 前橋に問い合わせし、事業者に申請方法を紹介する。
介護人材確保対策 連絡調整会議	<ul style="list-style-type: none"> ・『ぐんま介護人材育成宣言事業所』に関して全役員に依頼したメール、返事がまだの方は早めをお願いします。
GH 団体連合会 全国フォーラム	<ul style="list-style-type: none"> ・11/14 水戸の茨城県立県民文化センターで開催。恩田会長、井上名誉会長登壇。役員の皆さんは出来る限り参加をお願いします。当日手伝いも 4 名程度必要。まもなく申込受付開始。ホームページでもご確認を。
管理者等研修	<ul style="list-style-type: none"> ・流れは昨年同様とする。 ・来賓依頼：県健康福祉部介護高齢課課長、全国 GH 連合会茨城会長 ・講演：林田俊弘氏「虐待の芽はすぐそこに」 ・第 2 部：グループワーク テーマ「虐待」 受け身だけではなくワークショップ的な（参加、協働）研修としてはどうか。懇親会の前に交流のきっかけを作る効果も。 ・ブロック報告はしない。 ・懇親会：ブロック長が進行。景品数は昨年同様の予算で 3 つ程度に減らす。
次回実行委員会	<p>10 月 12 日（水）13：30 より</p>
小規模多機能 GH 大会 実行委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・18：30～開始。高崎健康福祉大学より 3 名、群馬社会福祉短大より 3 名参加。表彰状の進呈。実行委員として大会参加した感想等。 ・大規模なイベントに企画の段階から参加できて貴重な体験が出来たという声多数。 ・介護に対して学びを深めることが出来た。 ・実習で施設の介護を経験したが、外からの違う視点で事例発表を聞いて良かった。 ・企画から立ち上げ遂行していく作業を、社会人になってから役立てたい。 ・事例発表は卒業の事例研究の参考にしたい。 ・学校では学べないことを学べた。
グループホーム運営部	

小規模多機能運営部	
研修部	マニュアルを作成したい。まずは STKGH 大会から…資料を配布したので、記入し次回役員会に提出お願いします。
広報担当	
中北部ブロック	介護の接遇講習会&定例会を 9/21 開催。定員 30 人ですが申し込み数がまだ少ないので、全県で募集します。
西部ブロック	
東部ブロック	
南部ブロック	